

学長賞

わたなべ あい

大学院修了生 渡邊 愛



このたびは、栄誉ある学長賞をいただき、驚くとともに身に余る光栄に存じます。このような賞を受賞できたのも、糖尿病・内分泌内科学の先生方や教室の皆様をはじめ、関係者すべての方々のご指導・ご鞭撻があつてのことと感謝しております。

近年、糖尿病患者数の増加と動脈硬化症を背景とした、失明・透析導入や心血管疾患など種々の合併症によるQOL低下が大きな問題となっています。これら合併症の克服を目指して、これらが発症する機序としてSIRT1・オートファジー・炎症に注目し、今回の研究テーマとしました。様々な機序のうちの一つとは思いますが、この結果が糖尿病患者の合併症発症の抑制に少しでもつながることを期待しております。

今後もこの賞に恥じないよう、現状に満足することなく、更なる向上心を持って研究に励みたいと思います。

第6学年生が選ぶ

The Teacher/Staff of the Year

毎年卒業記念パーティーでは、The Teacher/Staff of the Yearとして、6年間の学生生活で特にお世話になった先生、職員の方々を選び、表彰させていただいています。今年のThe Teacher of the Yearには、私たち学生にわかりやすく楽しい講義をしてくださった血液免疫内科学の梅原久範教授、解剖学Ⅰの東 伸明准教授のお二人、特別賞として情熱的に指導して下さると同時に国家試験対策委員会実行委員長も務めてくださった小児科学の犀川 太教授が選ばれました。また、Staff of the Yearには、6学年生の国家試験模擬試験の準備に毎回奔走して下さった教学課の中居邦克さんが選ばれ、第36回金沢医科大学卒業記念パーティーにて花束と記念品の贈呈をさせていただきました。

この選出は医学部卒業生全員のアンケートにより行われますが、今年もアンケートには多くの先生方、職員の方々のお名前が挙がりました。アンケート用紙を読んでいて、我々卒業生がいかに多くの方々のご支援、ご指導を受けて卒業を迎えることができたのかということ改めて認識したとともに、感謝の意を感じずにはられませんでした。卒業生を代表して、この場を借りて改めてお礼申し上げたいと思います。6年間という長きにわたり熱心に支援して下さり、本当にありがとうございました。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

(卒業生代表 澤口 潤)



第36回金沢医科大学医学部卒業記念パーティー